

関西支部1998年度第2回例会

日本気象学会関西支部は1998年度第2回例会(近畿)を次の通り開催します。多数のご参加をお願いします。

日時：1998年11月18日(水) 13時00分～

会場：大阪航空測候所(伊丹空港)

1. 大阪平野付近の風下低気圧
*石田純一・白川栄一・松村三佐男(大阪管区気象台技術部予報課)
2. 局地強風に伴う低高度ウィンドシアについて
森 修一(日本エアシステム)
3. 東郷池の水位と気象との相互作用
牧田広道(鳥取地方気象台)
4. 線状エコーによる大阪府北部の短時間強雨(1997年8月7日の事例)
大西英記(松山地方気象台)
5. メソ対流系組織化についての数値実験
*重 尚一(京都大学防災研究所)・里村雄彦(京都

大学大学院理学研究科)

6. 対流圏硫黄化合物の3次元輸送—化学モデルの開発
新添多聞(京都大学防災研究所)
7. 亜熱帯高気圧と太平洋高気圧について
*光藤高明・平松信昭(日本気象協会関西本部気象情報部)
8. 1か月平均北半球循環場と近畿地方の降水分布との関係
横田茂樹(大阪管区気象台技術部気候・調査課)
特別講演(14:50～15:50)
「局地気候の変動に関する数値シミュレーションについて」
木田秀次(京都大学大学院理学研究科地球物理学教室)

関西支部1998年度第3回例会

日本気象学会関西支部は1998年度第3回例会(四国)を次の通り開催します。多数のご参加をお願いします。

日時：1998年11月21日(土) 13時00分～

会場：高知大学理学部(高知市曙町2-5-1)

1. 徳島県の大雨の発生メカニズム
*久重和久・鈴木宣直(徳島地方気象台)
2. 高知県における夏季のサブハイ縁辺流による不安定性降水
*家藤敦章・高木重信・寺尾克彦・岩本久雄・水岸研二(高知地方気象台)
3. 下層湿潤気流と冷気の収束による降水強度の概算
*松村 哲・清水栄一(高松地方気象台)
4. 小渓谷中の気流の特性
*藤井清香(岡山理科大学理学部)・佐橋 謙(岡山大学)
5. 谷地形における冷気流の発生と気象要素の関係
*麻野美穂・千葉 修(高知大学理学部)
6. 高知平野東部を流れる夜間冷気流

*山中慎吾・千葉 修(高知大学理学部)

7. 沿岸部に流出する冷気流の構造について
千葉 修(高知大学理学部)
8. 土佐湾海風の船上観測
佐々浩司(高知大学理学部)・*竹村知子(高知大学大学院理学研究科)・田部井隆雄(高知大学理学部)
9. 高知県の海陸風 hodograph の形と特徴
*原 篤司・千葉 修(高知大学理学部)
10. 高知市の都市化にかかる都市化現象
*林かずひこ・五十嵐廉・小西誠二(高知地方気象台)
11. 四国地方の気象要素の経年変化
金田芳彦(高松地方気象台)
12. 渦度の生成・消滅に関わるメソスケール大気運動の考察
檜尾守昭(高松地方気象台予報課)
特別講演(13:10～14:10)
「ドップラーレーダーによる雨と風の監視」
石原正仁(関西航空地方気象台観測課)